

校区活動事例

弥永西校区：子どもの居場所 やにしすまいる

期 日	平成30年4月～3月 毎月1回 土・日・祝日		
場 所	弥永西公民館、小学校、警固神社など		
参加者数	子ども40～60人 スタッフ8～10人		
主 催	子どもの居場所 やにしすまいる(任意ボランティア)		
協力団体	弥永西校区青少年育成連合会、弥永西公民館、自治協議会、男女共同参画推進協議会、社会福祉協議会、小学校、中学校		
準 備	広 報	周 知	学期ごとに案内チラシを作成し、小・中学校で全児童、生徒に配布
		募集方法	学校に「申込書受付箱」を設置 参加・欠席を電話、メール、SNSで連絡
	事前打ち合わせ	回数時期	毎月 活動前に2、3回
		内 容	活動内容の確認、下準備、ふりかえり

■事業概要・目的

共働き世帯の増加や地域コミュニティの希薄化などにより、子どもが家庭や地域での文化体験を通じたコミュニケーション能力を身につける場が減っていると感じていました。そこで、地域で様々な体験活動を行い、子どもを育てていきたいと考え活動を始めました。季節行事を中心に子どもたちの体験・遊び・学びにつながる活動を行っています。

★各月の活動内容★

5月「家族の日：掃除手伝い」 6月「梅雨対策：室内ゲーム」 7月「夏祭り準備」
 8月「校区夏祭り参加」 9月「観月会：月見団子作り」
 10月「ハロウィーン」共催：男女共「配食会」共催：社協 11月「校区内 警固神社 新嘗祭参加」
 12月「クリスマス会」 1月「外遊び・餅つき」
 2月「配食会」共催：社協 3月「お花見会：花見弁当作り」

■事業実施にあたって工夫した点、苦労した点

任意ボランティア団体（小PTA・青育連の現役・OB・OGがメンバー）なので、会場確保と予算確保に苦労しています。活動も2年目になり自治協や公民館はじめ、各種団体にも認知されてきました。小・中学校には、募集案内配布、回収などで協力いただいています。校区諸団体にも共催や事業のサポートをいただくことで、活動が充実してきました。

■事業の成果、課題

4月に活動計画を立てて、毎月活動することができました。地域行事への参加を通して、たくさんの地域の方とふれあう機会になりました。

今後は参加者のすそ野を広げることと、事業内容のブラッシュアップに取り組み、子どもたちが笑顔を持ちかえるような活動を続けていきたいと思っています。



9月 仲秋の名月にちなんで観月会

くもっていて残念ながら月は見えませんが 思い思いに秋の七草を竹筒に生けました
秋の七草を初めて知った子もいました

11月 警固神社 新嘗祭に参加

子ども代表で2人が玉ぐしをあげました
「自分もやってみたかった」という声があがっていました



12月 クリスマス工作

トランスパレント工作に挑戦
クリスマスにちなみ半透明の紙で
星の飾りを作りました。